

ケラマの海で  
エコツーリズムを  
はじめます。

# エコツーリズム けらま in 慶良間

Let's スタート!!

Ecotourism in KERAMA



慶良間の周辺海域は透明度が高く、また造礁サンゴをはじめとして生物多様性が高い地域であることから、世界的に有名なスキューバダイビングのスポットとして知られています。また、夏にはアオウミガメが産卵のために上陸し、冬期は繁殖活動のためザトウクジラが訪れるなど、年間を通して多様な海洋生物がみられる貴重な地域です。このすばらしい自然環境をみなさんに知ってもらい、そして次世代に引き継ぐため、エコツーリズム推進法に基づいた海域の保全と利用の取り組みをはじめました。

## エコツーリズムとは？

エコツーリズムとは、自然環境や歴史文化を対象とし、それらを体験し学ぶとともに、対象となる地域資源の保全に責任をもつ観光のあり方です。エコツーリズムには、環境保全、観光振興、地域振興などの効果をもたらすことが期待されます。



# けらま 慶良間地域の エコツーリズム推進全体構想が 国に認可されました



沖縄県の慶良間地域は、渡嘉敷村と座間味村からなり、渡嘉敷島、座間味島、阿嘉島、慶留間島の有人島をはじめ、大小30余りの島々で構成されています。



オニヒトデ



オニヒトデの駆除

## 美しいサンゴ礁の回復

これまで白化現象やオニヒトデ大量発生によって、慶良間のサンゴ礁は大きなダメージを受けてきましたが、地元のダイビング事業者を中心にサンゴの保全や再生の活動が行われ、その成果もあって美しいサンゴ礁が回復してきています。

## 海の利用者が海を保全する

「慶良間の海を利用する人が海を保全すること」を基本に、地域が主体となって適正な利用のあり方(ルール等)を決め、サンゴ礁の保全活動やモニタリングなどを、関係者全員の協力のもとで、計画的に実施していきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

